

第2期帯広市中心市街地活性化基本計画の計画期間延長について

1. 中心市街地活性化基本計画のこれまでの経過について

○ 「第1期帯広市中心市街地活性化基本計画」（平成19年8月～平成24年3月）の策定

帯広市では、クルマ社会の到来や消費者ニーズの多様化などがすすみ、大型商業施設の郊外移転による商業機能の低下や居住人口の減少など、中心市街地の衰退が顕在化してきたことを踏まえ、居住空間の整備、そぞろ歩きを楽しめる商店街づくりなどを基本的な方針とした「第1期帯広市中心市街地活性化基本計画」（以下、「第1期中活計画」とします）を策定し、平成19年8月に国の認定を受けました。

○ 「第2期帯広市中心市街地活性化基本計画」（平成25年4月～平成30年3月）の策定

帯広市は平成24年3月で計画期間を満了した第1期中活計画の取り組みを踏まえ、「第2期帯広市中心市街地活性化基本計画」（以下、「第2期中活計画」とします。）を策定し、平成25年3月に国の認定を受けました。

この第2期中活計画は、平成25年度から平成29年度までの5年間の計画とし、めざす姿として、世代を超えた生活空間が広がるまち、世代を超えた集客・交流空間が広がるまちを掲げ、「街なか居住の促進」や「にぎわいの創出と魅力づくり」を図ってきました。

○ 中心市街地の現状と課題

① 街なか居住者数について

直近の実績値（H29.3）では2,765人。西2・9西地区優良建築物等整備事業が計画見直しとなっていることや、開広団地の老人ホーム棟の入居が段階的に進められていること、また、若い世代の減少傾向等の要因により、目標値に対し、▲335人となっており、計画期間中の目標達成は難しい状況です。（※右図「街なか居住者数の推移」参照）

第2期中活計画期間中の完了を予定していた西2・9西地区優良建築物等整備事業は、計画の見直しを行っている状況であり、早期の事業実現に向け事業者の取り組みを支援していくことが重要となります。

このほか、開広団地再整備事業は、整備は完了したものの、有料老人ホーム棟の入居は職員の雇用に応じた段階的に進められていることから、今後、居住者の着実な増加を図る必要があります。

② 歩行者通行量について

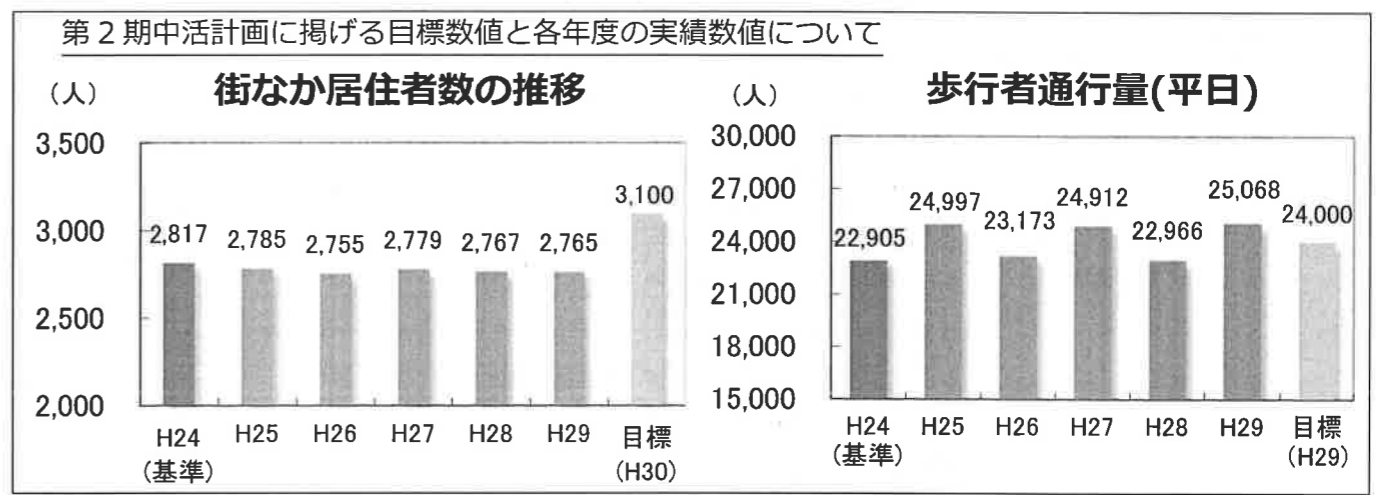
第2期中活計画期間中において、歩行者通行量の平均値は目標値を超えているものの、目標値を下回る年もある状況です。（※右図「歩行者通行量(平日)」参照）

今後において安定して目標値が達成できるよう、引き続き計画に位置付けている各事業の更なる効果発現を図る必要があります。

③ 中心市街地を取り巻く環境変化

現在、中心市街地においては、人口減少や市街地の拡大による郊外居住者の増加などを背景に、まちなか居住者数は伸び悩んでいる一方、観光やビジネスによる来訪者の増加、中心市街地における西3・9周辺地区第1種市街地再開発事業や国の第二合同庁舎整備事業などの大型事業の実施により、中心市街地を取り巻く環境は、大きく変化しつつあります。

今後、中心市街地のまちなみや人の流れの変化が予想されることから、これらの状況を捉え、今後の中心市街地活性化のあり方について検討していく必要があります。



2. 第2期中活計画の期間延長について

今後、中心市街地の活性化に当たっては、こうした課題や変化を的確に捉えた取り組みが求められますが、帯広市においては現在、次期総合計画の策定に向けて検討を進めており、今後、産業振興や都市計画など幅広い関連施策との調整が必要となることから、中心市街地活性化に関する基本的な方針として、現行の第2期中活計画を第6期帯広市総合計画の計画期間を考慮して2年間延長し、以降のあり方については、次期帯広市総合計画の策定と併せて検討を進めるものとします。

なお、計画期間の延長であることから、第2期中活計画に定める基本的な方針、区域、目標については変更せず、目標値についても据え置きとし、延長期間中に実施が見込まれる事業を加えるものとします。

また、第2期中活計画は国の認定を受けていますが、延長期間については、今後2年間で実施される事業において、国の認定による特例措置を活用する予定がないことから、国の認定を受けない市の独自計画とします。

3. 計画に位置付けする事業について【計画期間延長に併せて一部事業追加】

計画期間の延長に併せて5事業を加え、計51事業とします。

基本的方針	目標	区分	事業	実施年度	備考	
街なか居住の促進	街なか居住の促進により、居住人口の増を図る	居住施設整備事業	1. 開広団地再整備事業	H21~H26		
			2. 西2・9西地区優良建築物等整備事業	H24~		
			3. 西3・9周辺地区第一種市街地再開発事業	H29~	H30追加	
		居住環境向上事業	4. まちなか居住プラットフォーム事業	H22~		
			5. 町内会加入促進事業	H12~		
			6. 自主防災組織の設立促進事業	H17~		
			7. 市民活動交流センター運営事業	H18~		
			8. おびひろ市民芸術祭事業	S56~		
			9. 芸術・文化鑑賞事業	H1~		
			10. プラザまつり事業	H7~		
			11. 図書館利活用事業	H17~		
にぎわいの創出と魅力づくり	既存ストックの活用によるにぎわいの創出と魅力づくりにより、来街者、歩行者の増を図る	にぎわいづくり事業	12. 広小路アーケード空間を活用した集客・回遊・滞留事業	H23~		
			13. 帯広まちなか歩行者天国事業	H18~		
			14. おびひろイルミネーションプロジェクト	H14~		
			15. 平原のルキア	H15~		
			16. OBIHIRO ほっとマグフェスタ	H22~		
			17. まちなか産直市	H24~		
			18. フードバレーとかちマラソン大会	H24~	※事業名修正	
			19. とかちマルシェ事業	H23~		
			20. おびひろ平原まつり	S22~		
			21. おびひろ菊まつり	S45~		
			22. ベーカーリーキャンプ（北海道小麦キャンプ）	H25~	※事業名修正	
			23. 社会を明るくする運動	H5~		
			24. ガイアナイト in おびひろ	H21~		
			25. おびひろ夢あかりアートof街	H12~		
			26. 平原通商店街活性化事業	H24~		
			27. 栄通商店街活性化事業	H25~		
			28. 街なかコミュニティ・ホテル事業	H27	H27追加	
			29. 高齢者いきいきふれあい館「まちなか」運営事業	H28~	H30追加	
			30. 中央公園再整備事業	H27~	//	
			31. 中心市街地 Wi-Fi 環境整備事業	H29~	//	
			商店街、個店の魅力づくり事業	32. 商店街活性化事業演出・催事実施事業	S62~	
				33. 商店街活性化事業地域いたわり商店街事業	H20~	
				34. 商人塾事業（中心市街地活性化基本計画推進事業）	H16~	
				35. 自慢の逸品事業	H19~	
				36. 北の屋台事業	H13~	
				37. 帯広電信通り商店街活性化事業	H23~	
				38. まちなかインキュベーション事業	H23~	
				39. 免税店機能整備事業	H29~	H30追加
			その他の事業	40. 市営駐車場管理・運営事業	S49~	
				41. まち美化サポート事業（クリーン・キャンパス・21）	H13~	
				42. 共通駐車券事業	H1~	
		43. 商店街活性化事業歩道ロードヒーティング設備維持事業		H11~		
		44. 駅北多目的広場花いっぱい事業		H22~		
		45. 帯広商工会議所まちなか支所運営事業		H22~		
		46. 買物共通バス券事業		H14~		
		47. 高齢者おでかけサポートバス事業		H24~		
		48. エコバスセンターりくる事業（公共交通・観光活性化拠点運営事業）		H22~	※事業名修正	
		49. 環境問題教室		H19~		
		50. 元気おびひろ！ まちなか食遊バスバック事業		H24~		
		51. まちなか活性化懇談会実施事業		H24~		

4. 計画延長スケジュールについて

